

企業景況

2 『中小企業景況調査

(1) 中小企業の業況

- ア 全産業 ▲
- イ 製造業 ▲
- 非製造業 ▲

企業基盤整備機構調査結果)

(平成29年10～12月期)

- 前期から 0.5ポイント
- 前期から 2.9ポイント
- 前期から 1.3ポイント

平成27年 (2015)	4～6月期	
	7～9月期	
	10～12月期	
平成28年 (2016)	1～3月期	
	4～6月期	
	7～9月期	
平成29年 (2017)	10～12月期	
	4～6月期	
	7～9月期	

	全産業	製造業
平成27年(2015) 4～6月期	19.2	
7～9月期	16.8	
10～12月期	14.5	
平成28年(2016) 1～3月期	15.7	
4～6月期	16.4	
7～9月期	14.0	
10～12月期	15.4	
平成29年(2017) 1～3月期	13.4	
4～6月期	14.7	
7～9月期	13.8	
10～12月期	14.3	

平成29年4-6月期に、前年以前の季節調整係数を使用している。

企業景況調査 (2017年10-12月期) 結果から、福岡県分を使用

平成29年11月15日

平成29年10-12月期の業況判断

福岡県 中小企業基本法に定義する、全国の中小企業

企業景況

3 『福岡県中小企業動向調査(小企業編)』（日本政策金融公庫福岡支店調査結果）

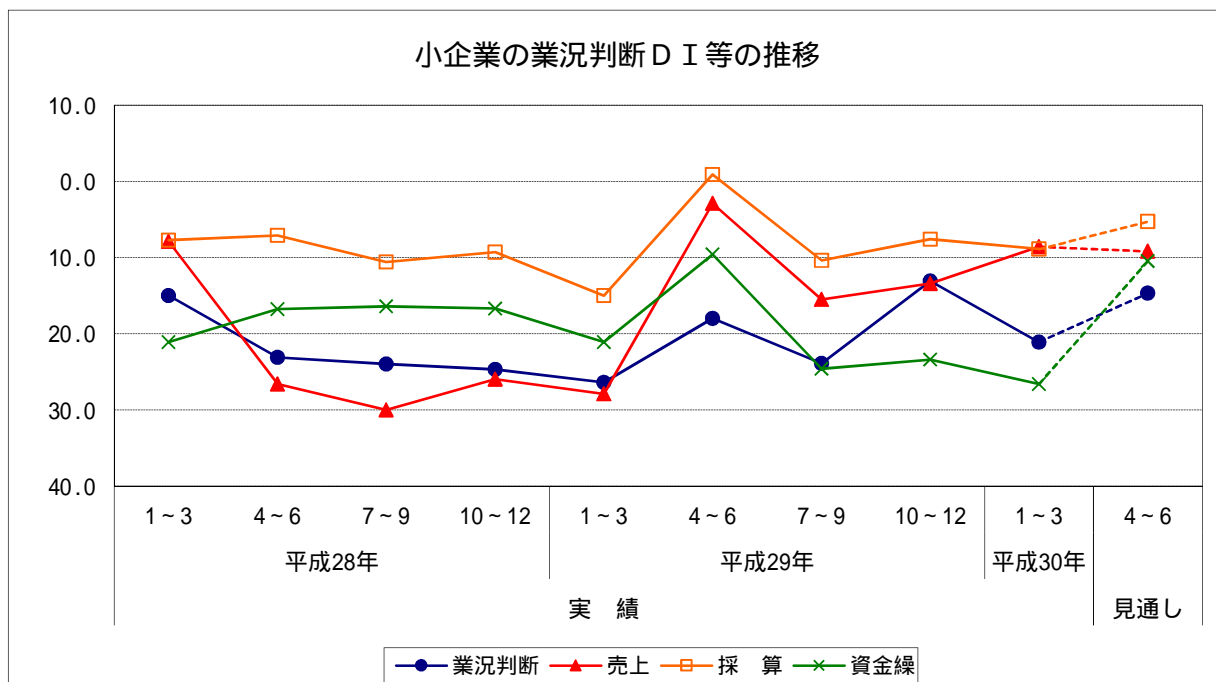
(1) 平成30年1～3月期の概況

前期に比べ、業況判断D Iはマイナス幅が8.0ポイント拡大し、売上D Iは4.8ポイント縮小した。

(2) 平成30年4～6月期の見通し

今期に比べ、業況判断D Iはマイナス幅が6.4ポイント縮小し、売上D Iは0.6ポイント拡大する見通しとなっている。

		業況判断	売上	採算	資金繰
平成28年 (2016)	1～3月期	15.0	7.9	7.7	21.1
	4～6月期	23.1	26.6	7.1	16.8
	7～9月期	24.0	30.0	10.6	16.4
	10～12月期	24.7	26.0	9.3	16.7
平成29年 (2017)	1～3月期	26.4	27.9	15.0	21.1
	4～6月期	18.0	2.9	0.9	9.6
	7～9月期	23.9	15.5	10.4	24.6
	10～12月期	13.1	13.4	7.6	23.4
平成30年 (2018)	1～3月期	21.1	8.6	8.9	26.6
	4～6月期	見通し 14.7	見通し 9.2	見通し 5.3	見通し 10.5



注) 調査の概要

1) 調査時点 平成30年3月中旬

2) 調査対象 日本政策金融公庫福岡県内5支店取引先374企業

3) 有効回答数 232企業(有効回答率62.0%)

製造業(従業員20人未満)22企業、卸売業(同10人未満)22企業、小売業(同10人未満)59企業、飲食店・宿泊業(同10人未満)32企業、サービス業(同20人未満)54企業、建設業(同20人未満)37企業、その他(同20人未満)6企業

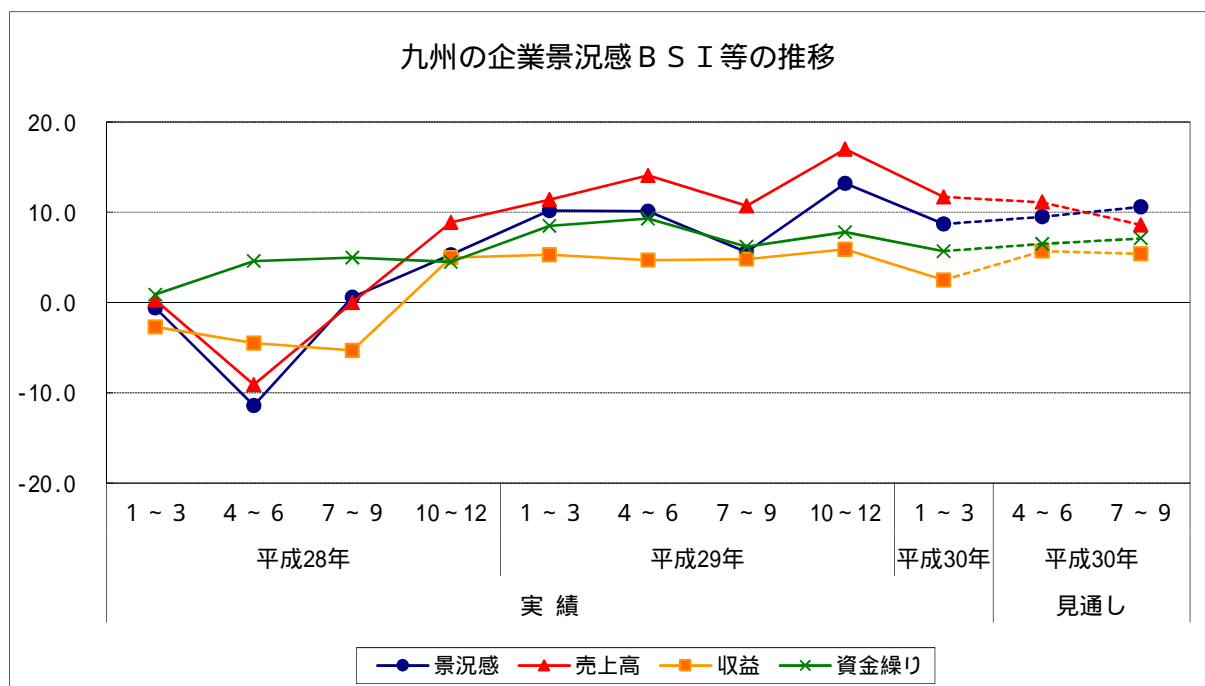
企業景況

4 『九州の経営動向調査』（西日本シティ銀行調査結果）

(1) 平成30年1～3月期の概況（前回調査比）

- ア 景況感： 4.5ポイント悪化、「好転」超幅が縮小した。
- イ 売上高： 5.3ポイント悪化、「増加」超幅が縮小した。
- ウ 収益： 3.4ポイント悪化、「増加」超幅が縮小した。
- エ 資金繰り： 2.1ポイント悪化、「好転」超幅が縮小した。

			(単位：%)				
			景況感	売上高	収益	資金繰り	
平成28年 (2016)	1～3月期	実績	0.6	0.3	2.7	0.9	
	4～6月期		11.4	9.1	4.5	4.6	
	7～9月期		0.6	0.0	5.3	5.0	
	10～12月期		5.3	8.9	5.0	4.5	
平成29年 (2017)	1～3月期		10.2	11.4	5.3	8.5	
	4～6月期		10.1	14.1	4.7	9.3	
	7～9月期		5.6	10.7	4.8	6.2	
	10～12月期		13.2	17.0	5.9	7.8	
平成30年 (2018)	1～3月期		見通し	8.7	11.7	2.5	5.7
	4～6月期			9.5	11.1	5.7	6.5
	7～9月期			10.6	8.6	5.4	7.1



注) 調査の概要

- 1) 調査対象：株式会社西日本シティ銀行の主要取引先666社（今回の回答社数370社，回答率55.6%）
地域別回答企業：福岡県314社（構成比84.9%）、福岡県外九州各県56社（同15.1%）
- 2) 調査方法：アンケート方式
- 3) 調査時期：平成30年3月1日

※景況動向はBSI方式で表示：BSIとは、「好転・増加・上昇」（前年同期比）の企業割合から「悪化・減少・下落」の企業割合を差し引いた指標。

企業景況

5 九州・沖縄『企業短期経済観測調査』（日本銀行福岡支店調査結果）

(1) 九州・沖縄の業況判断（平成30年3月）

- ・全産業 2 四半期連続で悪化
- ・製造業 7 四半期ぶりに悪化
- ・非製造業 2 四半期連続で悪化
- ・規模別では、大企業は横ばい、中堅企業、中小企業は悪化

（「良い」-「悪い」、回答社数構成比%ポイント）

企業短期経済観測調査			業況判断D.I.						
			全産業	業種別		規模別			
				製造業	非製造業	大企業	中堅企業	中小企業	
平成28年 (2016)	6月	実績	5	0	7	12	6	2	
	9月		11	3	16	16	16	8	
	12月		14	8	17	16	16	14	
平成29年 (2017)	3月		19	15	21	19	22	17	
	6月		20	17	22	24	22	19	
	9月		22	18	24	24	24	21	
平成30年 (2018)	12月		21	19	22	29	23	19	
	3月		最近	20	18	21	29	22	17
	6月		予測	17	18	17	25	19	15

注) 1)回答期間:2月26日～3月30日

2)対象企業:九州・沖縄の企業 1,161社

3)平成30年3月調査において調査対象企業の見直しが行われた。長期時系列グラフ・データは、29年12月調査までの旧ベースデータと30年3月調査の新ベースデータを接続。

	対象	回答	回答率
製造業	388	386	99.5%
非製造業	773	768	99.4%
全産業	1,161	1,154	99.4%

